

都市再生整備計画 事後評価シート
JR和泉府中駅周辺地区

平成24年10月

大阪府和泉市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府		市町村名	和泉市		地区名	JR和泉府中駅周辺地区			面積	14.8ha	
交付期間	平成20年度～平成24年度		事後評価実施時期	平成24年度		交付対象事業費	4,537百万円	国費率	0.42			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路:和泉府中駅西線・区画道路 地域生活基盤施設:公共駐車場 高次都市施設:自由通路 市街地再開発事業:和泉府中駅東第一地区(施設建築物) 地域創造支援事業:図書館(和泉図書館)・共同施設整備(和泉府中駅東第一地区)									
		提案事業	地域創造支援事業:図書館(和泉図書館)・共同施設整備(和泉府中駅東第一地区)									
	当初計画から削除した	基幹事業	市街地再開発事業:和泉府中駅東第一地区(不動産登記・和泉府中南通線)		削除/追加の理由			別交付金等の活用へ移行するため計画から削除			影響なし	
	新たに追加した事業	基幹事業	下水道:和泉府中駅西線		道路排水及び周辺流域の排水のため事業を追加			影響なし				
		提案事業	地域創造支援事業:駅舎橋上化(JR和泉府中駅)・太陽光発電(自由通路)		地区目標を達成するために事業を追加			影響なし				
交付期間の変更	当初	平成20年度～平成24年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			なし					
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み			
	指標1	図書館の貸出人数	人/年	77,144	H18	179,544	H24	154,015	△	あり なし	駅前に移転し、利便性が向上したことにより貸出人数が大幅に増加したが目標値にはいかなかった。今後歩行者デッキが駅から図書館まで延伸されアクセス性がさらに向上すれば、貸出人数も増加すると見込まれる。	平成28年6月
	指標2	JR和泉府中駅の乗降客数	人/日	30,000	H18	31,400	H24	31,900	○	あり なし	駅前に商業公益棟、住宅棟、駐車場が完成し、駅を利用する人が増加した。駅周辺の利便性が向上し、今後マンション等の計画が予測され、更なる駅利用者の増加が見込まれる。	平成28年6月
	指標3	和泉府中駅周辺が利用しやすくなったと感じる割合	%	14.4	H18	35.0	H24	22.4	△	あり なし	従前値に比べ数値が上がっているものの目標値にはいかなかった。今後駅周辺の整備や駅のバリアフリー化が図られると、利用しやすくなったと感じる割合も上昇すると見込まれる。	平成28年6月
指標4	不燃領域率	%	38.8	H19	41.9	H24	49.8	○	あり なし	災害の危険性が高い木造密集市街地を整備したことにより、不燃領域率の数値が上ががり、防災面の改善が図られた。		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み			
その他の数値指標1	図書館のイベント参加人数	人/年	878	H21			1,148			図書館の利便性が向上した事に加え、イベントの開催回数を例年より増やす等、ソフト面での取り組みを強化したことによりイベントの参加人数が増加した。	平成28年6月	
4)定性的な効果発現状況												
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング	なし			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-			
	住民参加プロセス	なし			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-			
持続的なまちづくり体制の構築	・フチャール和泉(施設建築物)での防災訓練 ・再開発ニュースの発行、広報、ホームページへの掲載 ・和泉府中地区商店街・地域活性化まちづくり協議会の活動			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 今後も継続して活動していく。				

様式2-2 地区の概要

JR和泉府中駅周辺地区(大阪府和泉市) 都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標 災害に強く安全で快適な和泉市の玄関としてふさわしい地区へと再構築を図る 目標1 都市機能の更新を図り、災害に強い住まいとまちづくりを進める。 目標2 商業・業務活動に新たな活力をもたらし、地域の文化、交流を促進するまちづくりを進める。		図書館の貸出人数	単位:人/年	77,144	H 18	179,544	H 24	154,015	H 24
		JR和泉府中駅の乗降客数	単位:人/日	30,000	H 18	31,400	H 24	31,900	H 24
		和泉府中駅周辺が利用しやすくなったと感じる市民の割合	単位:%	14.4	H 18	35.0	H 24	22.4	H 24
		不燃領域率	単位:%	38.8	H 19	41.9	H 24	49.8	H 24
まちの課題の変化		<ul style="list-style-type: none"> ・災害の危険性が高い木造密集市街地を整備したことにより、防災面の改善が図られた。 ・区画道路や公共駐車場等の都市基盤整備が一定完了し、駅周辺地区は以前に比べると利便性や快適性が向上した。 ・商業公益棟や住宅棟、駐車場棟が出来たことにより、駅周辺を利用する人が増加したが、まち全体の回遊性が十分ではなく活性化にはいたっていない。 							
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)		<ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場や自由通路等の公共施設整備を早期に完了させ、駅利用者の安全性や快適性の向上に努める。 ・防災訓練等の実施や防災意識の啓発を行うことにより、地域住民の防災意識向上に努める。 ・新設された「和泉府中地区商店街・地域活性化まちづくり協議会」の活動を通じ既存商店街と連携し、回遊性の向上を図り、和泉府中駅周辺地区一体となったにぎわいの創出に努める。 							